



学校だより

かけ橋

パート 2

横須賀市立汐入小学校 校長室

2012. 7. 19

No. 8

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

いじめ問題

このところ、盛んにマスコミに報道されています。そのことについて、どうこう言うものではありません。しかし、同じ教育現場を預かる者として、心を痛めています。また、先日、市内の校長会議の席で、教育長から「現場の先生が、SOS のサインを見逃して、誰も自分の気持ちを分かってもらえないというかわいそうな状態で死をむかえた中学生がいたことが、残念でならない。いろいろな状況があるとは思いますが、子どもの命は、学校が守るという強い意志で、市教委と学校が連携して対処していきたい。」というお話がありました。本当に、その通りだと思います。



5年生 授業風景

本校の場合、担任だけでなく、級外や養護の先生、事務、用務員、調理員と多くの方が、子どもたちに関わりを持っています。そこで感じた異変を共有化して、子どもの様々なサインを見逃さないよう努めています。

また、子ども同士のトラブルは、その日のうち（難しい場合は、なるべく早く）に、事実を確認し、決着をつけること。保護者の方に連絡し、情報を共有すること。以上の2つを心がけて、日々指導にあたっています。保護者の方からの情報も貴重です。学校では、平気な顔をしていても、家庭でサインを出す場合もあります。

マスコミの評論家の言葉には、反論したくなるが多々あります。

「以前は、クラス担任に相談するのは、有効だった。今は、学校評価制度などで、学校現場はがんじがらめ。」

学校評価制度はありますが、「がんじがらめ」ということはありません。学校評価の結果については、学校だよりでお知らせしています。

「学校に連絡したら、何月何日までに改善するという約束を取り付ける。」

「安全と分かるまで我が子を家にとどめると告げる。できなければ、教委やマスコミに話す、と言う。」

保護者と学校が対立の関係にあるように感じます。これでは、子どもが良く育つはずがありません。子どもの教育は、学校だけでできるものではありません。学校・家庭・地域の3者がそれぞれの役割を認識して、子どもたちに関わっていくことが教育基本法にも述べられています。

一回ことが起こると今まで築き上げてきた学校と保護者との信頼関係がくずれてしまうという例をいくつか聞いたことがあります。そうならないためにも、日々の細かなことで、学校と保護者の方が本音で話し合うことを積み重ねることが必要だと思います。お互いの立場を尊重しすぎて、表面的な関わりをしていては、子どもからのサインを見逃しかねないからです。

また、学校への情報は、担任を通すことが原則ですが、管理職でも、養護教諭でも、ふれあい相談員の方でも、保護者の方が、話しやすい所に話して下さってかまいません。

いじめのサインだけでなく、良い変化も含めて、子どもの様子を語り合う関係が、学校と保護者の関係の理想だと考えています。

夏休み

7月21日～8月29日まで、長い夏休みに入ります。5年生のキャンプや学年ごとのサマースクールなど、数日学校が関わる日がありますが、大半は、ご家庭で過ごすこととなります。

20日の朝会で、子どもたちには、次のことを話す予定です。

- ①夏休みでも、今の良い習慣をくずさないようにしましょう。
生活習慣・・・夜更かししたり、朝寝坊したりしないようにしましょう。
学習習慣・・・夏休みの宿題を計画的にやりましょう。
まとめてやるのは、効果がありません。
食習慣・・・冷たい物の食べ過ぎや飲み過ぎには気をつけましょう。
- ②学校ではできない体験をしてください。
遠くに旅行に行ったり、いつもは会えない親戚の人に会ったり、いつも作ってもらっている食事を家族のために作ったり・・・等々。
長い夏休みだからこそできることをお家の人と相談してやってみてください。



6年生 鎌倉見学

「夏休みを迎えるにあたって」という注意事項を書いた B4版の大きさの用紙でお配りしています。学校でも指導していますが、ご家庭でも、お子さんと一緒にお読みください。読みながら、我が子に分かるように語りかけをお願いします。兄弟がいる場合は、上の子が下の子に読んであげるのをお母さんが見てあげてあげるのもよいかもしれません。

また、夏休みと言えば、宿題です。今年も様々な宿題が出されています。小学生の間は、子どもと一緒に宿題に取り組んでください。ドリルなど

は、やった結果を見て、答合わせというより、集中して出来たことをほめ、ていねいに書けていない文字を1つか2つ直してあげてください。そして、次に、ていねいに書いてきたことをほめてあげてください。

100%を求めるとお互いつらくなるので、少しでも気をつけることができれば、小学生の間は、良いのではないかと考えています。

ポスターや標語などは、良くできた作品の良いところを見つけることからやってみてはいかがでしょう。「顔を大きく描く」「手の指まで描く」「肘や膝を曲げて描くと動きが出る」等々。良さに気付いて、自分の作品に取り入れられると、本人の自信につながるのだと思います。統計図表のように、保護者の方の協力がなくては、完成しないようなものもあります。ぜひ、ご協力ください。

子どもは夏休みでも、学校は、通常通り勤務しています。(8時15分～16時45分)何かありましたら、学校にお電話ください。

8 2 2 — 0 1 6 6

良い夏休みをお過ごしください。8月30日に元気な姿で会えるのを楽しみにしています。